



2023年

3月号

風の子便り

社会福祉法人のゆり会 たかさご保育園
<http://www.takasago-hoikuen.com>



日足も少しずつのびはじめ、日に日に春めいて参りました。
ポカポカも良いのですが、花粉症の時期にも入りつら~いムズムズの季節でもありますね。

2, 3, 4, 5才児クラスの子どもたちは、つくしんぼの会を終え、又一段と成長が感じられ、入学、進級に胸躍らせております。
♪さ~くらさいたら一年生…~ドキドキするけどドンといけ~
新一年生の気持ちをよく表している歌です。
ぞう組さんからも卒園式に歌う歌が毎日聞こえてきます。

だれでも何事も初めて向かう事にはドキドキがつきものです。
私達大人にとっては、何気ない出来事でも、経験の少ない子ども達にとっては、一つ一つがドキドキでいっぱいです。
子ども達のそんな思いに共感しながらも、後ろで支えてくださった、ご家族の方々がいたから…そしてお友達と一緒に乗り越えることができた！そんな場面がこの一年たくさんあったと思います。

共感してくれる家族やお友達に「な~んだ私だけじゃない、皆も同じ気持ちだったんだ！」と胸をなでおろす安心感。
「こんなふうに感じていいんだ！」、「こんなふうに思っていいんだ」と、ホッとできる。そんな気持ちの安心感の積み重ねが、子どもの力となり、階段を一段上がるエネルギーになってきた事でしょう。

保育園でも子ども達ひとり一人がより輝けるように子ども達を支えていきたいと思っています。

本年度も残すところ1ヶ月となりました。
皆様のご協力に、職員一同 感謝いたします。



お誕生日おめでとう

1才おめでとう	あおいちゃん
2才おめでとう	たいせいくん
3才おめでとう	
4才おめでとう	
5才おめでとう	しょうのすけくん
6才おめでとう	

3月の予定	
1 水	卒園式リハーサル(ぞう組)
2 木	
3 金	
4 土	卒園式(ぞう組)
5 日	
6 月	ちゅっちゅこつこの会
7 火	卒園遠足(ぞう組)
8 水	
9 木	遠足(うさぎ、りす組) クッキング(ひつじ組)
10 金	
11 土	
12 日	
13 月	ちゅっちゅこつこの会
14 火	0才児健診 ポニー
15 水	171災害ダイヤル
16 木	遠足(ひつじ組)
17 金	図書館(ぞう組)
18 土	
19 日	
20 月	ちゅっちゅこつこの会
21 火	春分の日
22 水	
23 木	
24 金	
25 土	
26 日	
27 月	ちゅっちゅこつこの会
28 火	
29 水	
30 木	
31 金	

(予定は変更になる場合があります)

ひよこ組(0才児)です こんにちは！

ひよこ組の子ども達は『だるまさん』シリーズの絵本が大好きです。繰り返し読んでいることで、絵本の内容を覚え、ページをめぐるごとに「ぱつ」「ぎゅつ」などの言葉と共に体を動かしながら表現を楽しんでいます。

また「とんとんとんとんアンパンマン」の手あそび歌では、一人で楽しむだけでなく、お友だちの顔を見合わせながら一緒に歌を楽しみ、最後の「わん！」のところではリズムに合わせて「わん」と言葉を発し、同じ反応をしたことがお互いに更なる楽しさとなり笑顔が広がります。

日常の中でも会話をしているように囁語を発したり、大人が発した言葉や音を真似して発したり表現が豊かになってきています。

これからも、色々な経験をすることで更に興味が広がり、言葉が増えていくことが楽しみです！



うんとこしょ～どっこいしょ！
りす組(3才児)



あかりをつけましょばんぱりに～
ぞう組(5才児)



♪～つばめ音楽隊～♪
ひつじ組(4才児)

お手紙ごっこ楽しいよ♥

ぞう組さんでは、お手紙ごっこが始まりました。お手紙をやりとりするなかで、相手に伝えたい思いから文字を自然と覚え、文章が書けるようになります。お手紙をもらってうれしかった気持ちが、更にお手紙を書く気持ちへつながります。ドリルで文字を効率的に覚えるのではなく、気持ちを伝える手段として文字があり、それを使いこなしていく事が喜びになるという事が大事だと思いまます。ポストに入れたお手紙は、お当番の郵便屋さんが集配しています。

卒園式が開催されます

日 時:3月4日(土) 10:00開式

子ども:9:20～9:30登園

保護者:9:50～

参列者:ぞう組(5才)卒園児と保護者

卒園式は、社会状況により、変更になる場合もあります。



ひつじ組(4才児)こどものつぶやき

先日、もうすぐ卒園するぞう組さんへのプレゼント作りで、画用紙をお花の形に切るのに苦戦、葛藤しているAくん。

Aくん:「せんから、ちょっとだけちがうところきつちやつあたらしいのをきりたい。」

担任:「綺麗に切れているし…

これでも大丈夫じゃないかな？」

Aくん:「だってさ、ぞうぐみさんにあげるんでしょ。」

こここのちょっとしつぱいしたところがいやなんだよ。

もらって、しつぱいしたのうれしいとおもう？」



Aくんは、ぞう組さんの為の制作という事で何回も切り直しながら、進めました。

Bちゃん「あ！ぞうぐみさんが、おさんぽからかえってきた。

みつからないようにして～！」

ぞう組さんには秘密で進めているので、みんな大慌てで隠すのでした。誰かを思いながら、誰かの為に作る気持ちをこれからも大切にしたいです。



和太鼓の音を響かせました！
ぞう組(5才児)



おそらくうかんだ虹の橋～♡
うさぎ組(2才児)

たかさごの教育(手先)3才児 第11回

りす組の子ども達はこの1年で、指先・手先の発達が巧みになり、より多くの動作ができるようになりました。

色画用紙に自分で書いたクレヨンの線や図形をはさみで切り、イメージしたものを形にできるような制作遊びを年間を通してきました。

進級したころは、ハサミの開閉もぎこちなく、細長い紙を1回切りでパチンと切り落とすだけでしたが、経験を重ねることで紙を持っている手を少しづつ動かしながら、線に沿って形を切り抜くことができるようになってきています。

制作を繰り返し行ってきた中で、作品を作らげる集中力や自信、こういう物を作りたいという想像力なども身に付いてきました。ハサミを使って形に切るという動作は、それぞれの手が別の動きをする為に、目と手を連動させる必要があります。意識を手元に集中させ、距離と感覚を感じながら2つの動作を同時にすることは、今後、様々な道具を使いこなすことにつながっていきます。生活していく中で、手先や指先を使うことはとても重要な動作です。

これからも手先を豊かに使えるよう様々な遊びを取り入れていきたいと思います。